

塾人社 慣用句 1 暗記シート

手を焼く	てをやく	もてあます
きまりが悪い	きまりがわるい	恥ずかしい
羽を伸ばす	はねをのぼす	気ままに振る舞う
首をひねる	くびをひねる	疑問に思う。考え込む
眉をひそめる	まゆをひそめる	不快や心配の気持ちを顔に出す
棚に上げる	たなにあげる	知らない顔をしてほうっておく

らちが明かない	らちがあかない	物事のきまりがつかず先へ進まない
顔から火が出る	かおからひがでる	大変恥ずかしくて顔が真っ赤になる
影も形もない	かげもかたちもない	全く姿が見えない。何の形跡もない
メスを入れる	めすをいれる	物事を改善するために、思い切った処置をする
ピリオドを打つ	ぴりおどをうつ	長く続けてきたことを終わりにする
一抹の不安	いちまつのふあん	ほんのわずかな不安
四六時中	しろくじちゅう	一日中。始終。いつも

五分五分	ごぶごぶ	相互に優劣のないこと
一も二もなく	いちもにもなく	あれこれ言うまでもなく。すぐに
九分九厘	くぶくりん	百に対し九十九の割合。ほとんど
悪循環	あくじゅんかん	お互いに影響しあって、とめどなく悪くなっていくこと
度外視	どがいし	かまわず無視すること。問題にしないこと
画期的	かっきてき	ひじょうにめざましい
集大成	しゅうたいせい	多くのものを広く集めて一つのものにまとめ上げること

金字塔	きんじとう	後世まで伝わるような大きな業績
終止符	しゅうしふ	物事の終わり
起死回生	きしかいせい	死にかけているもの、滅びかけているものを生き返らせる
東奔西走	とうほんせいそう	あちこち忙しく駆け回ること
片言隻語	へんげんせきご	ちょっとした言葉
以心伝心	いしんでんしん	言葉や文字に頼らなくても、お互いの気持ちや考えが通じ合うこと
質実剛健	しつじつごうけん	まじめで飾り気がなく強くたくましいこと

塾人社 慣用句 1 暗記シート

手を焼く		もてあます
きまりが悪い		恥ずかしい
羽を伸ばす		気ままに振る舞う
首をひねる		疑問に思う。考え込む
眉をひそめる		不快や心配の気持ちを顔に出す
棚に上げる		知らない顔をしてほうっておく

らちが明かない		物事のきまりがつかず先へ進まない
顔から火が出る		大変恥ずかしくて顔が真っ赤になる
影も形もない		全く姿が見えない。何の形跡もない
メスを入れる		物事を改善するために、思い切った処置をする
ピリオドを打つ		長く続けてきたことを終わりにする
一抹の不安		ほんのわずかな不安
四六時中		一日中。始終。いつも

五分五分		相互に優劣のないこと
一も二もなく		あれこれ言うまでもなく。すぐに
九分九厘		百に対し九十九の割合。ほとんど
悪循環		お互いに影響しあって、とめどなく悪くなっていくこと
度外視		かまわず無視すること。問題にしないこと
画期的		ひじょうにめざましい
集大成		多くのものを広く集めて一つのものにまとめ上げること

金字塔		後世まで伝わるような大きな業績
終止符		物事の終わり
起死回生		死にかけているもの、滅びかけているものを生き返らせる
東奔西走		あちこち忙しく駆け回ること
片言隻語		ちょっとした言葉
以心伝心		言葉や文字に頼らなくても、お互いの気持ちや考えが通じ合うこと
質実剛健		まじめで飾り気がなく強くたくましいこと

塾人社 慣用句 1 暗記シート

手を焼く	てをやく	
きまりが悪い	きまりがわるい	
羽を伸ばす	はねをのばす	
首をひねる	くびをひねる	
眉をひそめる	まゆをひそめる	
棚に上げる	たなにあげる	

らちが明かない	らちがあかない	
顔から火が出る	かおからひがでる	
影も形もない	かげもかたちもない	
メスを入れる	めすをいれる	
ピリオドを打つ	ぴりおどをうつ	
一抹の不安	いちまつのふあん	
四六時中	しろくじちゅう	

五分五分	ごぶごぶ	
一も二もなく	いちもにもなく	
九分九厘	くぶくりん	
悪循環	あくじゅんかん	
度外視	どがいし	
画期的	かっきてき	
集大成	しゅうたいせい	

金字塔	きんじとう	
終止符	しゅうしふ	
起死回生	きしかいせい	
東奔西走	とうほんせいそう	
片言隻語	へんげんせきご	
以心伝心	いしんでんしん	
質実剛健	しつじつごうけん	

塾人社 慣用句 1 暗記シート

てをやく

きまりがわるい

はねをのぼす

くびをひねる

まゆをひそめる

たなにあげる

らちがあかない

かおからひがでる

かげもかたちもない

めすをいれる

ぴりおどをうつ

いちまつのふあん

しろくじちゅう

ごぶごぶ

いちもにもなく

くぶくりん

あくじゅんかん

どがいし

かっきてき

しゅうたいせい

きんじとう

しゅうしふ

きしかいせい

とうほんせいそう

へんげんせきご

いしんでんしん

しつじつごうけん